

事務事業名	予算編成事務(上水道)	担当部	水道局	担当課	総務課	担当係	総務係
-------	-------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	佐野市水道創設事業認可 昭和28年3月(計画給水人口36千人、1日最大給水量7,560m ³)
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	地方公営企業法適用(昭和43年4月) 佐野市水道事業会計規程第91条(予算原案作成方針) H16年度国の水道ビジョン作成→H20年度に地域水道ビジョンの作成 佐野市=H20年度素案作成(計画期間10年)現状分析・評価し、将来の目標設定と実現の方策を示す。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	水道事業に対する市議会からの要望:水道事業については、消費税増税により料金が値上げとなるが、その負担増分を上回るようなサービスの向上に努め、事業の信頼性を高められたい。 水道施設の整備を計画的に進めるとともに、非常時に的確・迅速な対応ができるよう危機管理を徹底され、今後も安全、清浄、低廉な水の安定供給に努められたい。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	「予算編成方針」に基づき、実績を重視し、効果的な予算編成を実施する。その結果、安全な水道水を安定して供給することにつながっている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	市が運営していることで、市民は信頼を得て、安心して低廉な料金にて水道水を利用できる。民間に任せるには、安全性等市民が全面的に信頼できるだけの社会的土壌が未だ醸成されていない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	予算編成事務については協議や査定を十分に行っており、予算編成事務やこれに基づく事業運営も円滑に執行されている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	この事務には職員の豊富な知識と深い経験が不可欠であり、このためには相応の時間を要するが、水道事業会計を一層理解することにより、よりよい予算編成につながっていくものと思われる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	理由・改善案	類似事務事業名 予算編成事務(財政課) 地方公営企業法に基づく水道事業会計予算と一般会計予算では相違点が多く、企業の理念を活かした企業会計の利点が失われてしまうので、統合することができない。
	*類似事務事業があれば、名称を記入		
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	人件費のみの事務事業であり、必要最小限の人数で事務を執行しており削減の余地はない。
	削減の余地はない		
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	水道事業の予算編成に係る費用は、水道使用者からの料金収入により賄われるべきものであることから、受益者負担として公平な負担となっている。
	現在の受益者負担は適正である		
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		将来、水道事業そのものが民営化されれば必要がなくなる。

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<p>廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					